

WIZBOOK

KZG14X128BK 取扱説明書

《本書について》

本紙に掲載された内容は製品及びバージョンによって変更される場合がございます。

記載事項は正確を期すべく細心のチェックが行われていますが、内容の正確性については保証致しかねます。

当社は予告無しに内容を変更する権利を有します。また、本紙内には本製品に付属しない製品の画像や用語も表記されている可能性がございますが、付属品については本紙やパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

《本製品について》

本製品は一般家庭での使用を目的として設計、製造された民生用の製品です。業務上の長時間使用や車両・船舶への搭載などの業務用途には使用しないでください。

《搭載バッテリーについて》

本製品に内蔵されているリチウムポリマーバッテリーは消耗品となります。リチウムポリマーバッテリーの特性上、使用環境により消耗し充電のパフォーマンスが低下します。バッテリー消耗に関しましては保証期間に関わらず保証対象外となりますのでご了承ください。リチウムポリマーバッテリーを長くご使用になるには過充電と過放電にご注意ください。過充電・過放電ともにバッテリーを非常に消耗しますので、バッテリー残量に関しては20%～80%程度の間をキープしてご使用いただくことをおすすめします。また、一度過放電状態になると、再度ご使用いただける状態になるまで充電に時間がかかる場合があります。

※本製品の充電には、必ず付属の充電用ACアダプタをご使用ください。

付属品の確認

● PC本体		1台
● 充電用ACアダプター式		1個
● 保証書		1枚
● クイックガイド		1冊
● WPS Office 2 ライセンスカード		1枚

V.1.0.20210827

ご使用前に「安全上の注意」「ご使用上の注意」「その他の注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⊘ 記号は禁止「してはいけないこと」を示しています。

ⓘ 記号は指示「しなければいけないこと」を示しています。

ⓘ 記号は留意点「覚えておくべきこと」を示しています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

◆安全上の注意

 火気のそば・高温下での使用や、水中への投入、電子レンジやオープンでの加熱などはおこなわないでください。本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しております。リチウムポリマーバッテリーの故障、発熱、発火、破裂の原因となります。

 充電時は付属の専用ACアダプタ以外は使用しないでください。発熱、発火、破裂の原因となります。

 本体を分解、改造しないでください。火災や感電の原因となります。

 歩行中、自動車や自転車の運転中に操作はしないでください。事故の原因となります。



 本製品を医療機器に近づけたり、ペースメーカーをご使用の方の近くで使用しないでください。医療機器に悪影響が出る場合があります。

警告

 本体や付属品に強い衝撃を与えたり、加熱したり、水をかけたりしないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。

 濡れた手で電源、本体、付属品に触れないでください。火災や感電の原因となります。

 使用中は機器が熱を持ちます。電源を入れたまま、素手で同じ場所を長時間持ち続けたり、膝の上で長時間使用しないでください。低温やけどの原因となるおそれがあります。

 開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。

 本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。(This product is designed for use in Japan only.) 日本国内の家庭用電源以外で使用しないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。



本体の動作に異常が見られる場合は使用を中断し電源を外したあと、弊社カスタマーサポートにご連絡ください。（煙が出る、においがする、本体が異常に熱くなる、触れるとビリビリと電気を感じる、本体が変形・破損したなど）



航空機内の離着陸時は電源をお切りください。航空機の機器に悪影響が出る場合があります。



落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本体をシャットダウンして、電源を外してください。落雷による感電・火災の原因となります。

◆ご使用上の注意



ホコリの多い場所や湿度の高い場所に置かないでください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。



直射日光のあたる場所や暖房器具の前など、高温になる場所で保管、使用をしないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。



本体に強い衝撃や振動を与えないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。



毛布やじゅうたんなど静電気を帯びやすいものの近くや、テレビ、磁石、スピーカーボックスの近くなど強い磁気を帯びた場所には置かないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。



端子部分にホコリや油を付着させないでください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。

電源を取り扱う際は、次の点にご注意ください。



- コンセントおよび本体コネクタから抜くときは、コードを引っ張らない。
- 折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない。
- 屋外で使用しない。
- 布などでくるまない。

故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。



注意



不安定な場所や地震などによって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。落下、転倒により故障、発熱、発火、破裂、けがの原因となります。



液晶ディスプレイを強く押したり、先のとがったものでキズを付けしないでください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。



本製品を設置したり移動する場合は、指などを挟んだり、落下させたりしないよう十分注意してください。故障やけがの原因となります。



タッチパッド部分には必ず指でタッチしてください。先のとがったものや硬いもので操作をおこなうと、本体破損の原因となります。

-  掃除をおこなう場合は必ず電源を切り、全てのケーブルを抜いたあと、乾燥した柔らかい布で拭いてください。その際には化学薬品は使用しないでください。故障、発火、感電、変色の原因となります。
-  充電が終わったら必ず、電源を抜いてください。過充電によるバッテリーの消耗や、接続中のコードに引っかかるなどの負荷により故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
-  長期間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。絶縁劣化などにより故障、発熱、発火、破裂の原因となります。

◆その他の注意

-  廃棄する場合は各地方自治体の条例に従って破棄してください。本製品にはリチウムポリマーバッテリーが含まれています。廃棄する場合は絶対に「一般ゴミ」として捨てないでください。

 リチウムポリマーバッテリーの特性上、使用環境により消耗し充電のパフォーマンスが低下します。膨張や充電不良を除くバッテリー消耗に関しましては保証期間に関わらず保証対象外となりますのでご了承ください。リチウムポリマーバッテリーを長くご使用になるには過充電と過放電にご注意ください。過充電・過放電ともにバッテリーを非常に消耗しますので、バッテリー残量に関しては20%～80%程度の間をキープしてご使用いただくことをおすすめします。また、一度過放電状態になると、再度ご使用いただける状態になるまで充電に時間がかかる場合があります。

 熱や水、落下など衝撃による本体の破損やキズ、その他お客様による物理破損は保証対象外となります。

 液晶ディスプレイの表面を押すと色や明るさのムラが発生することがあります。掃除のときなどは爪を立てたり、過度に力をいれて拭いたりしないでください。

 本製品に内蔵されているリチウムポリマーバッテリーは消耗品となります。リチウムポリマーバッテリーの特性上、使用環境により消耗し充電のパフォーマンスが低下します。バッテリーの消耗に関しましては保証期間に関わらず保証対象外となりますのでご了承ください。

 内蔵リチウムポリマーバッテリーの交換はお客様ではおこなえません。ご購入の販売店または弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。有償の修理・交換対応となります。（その際にデータ、インストール済アプリなどはすべて初期化されますので、必ずバックアップを取ってください。）

 本製品を長期間使用しない場合は、バッテリーの過放電を防ぐため1ヶ月を目安に定期的に充電をお願いします。バッテリー性能の劣化を防ぐことができます。

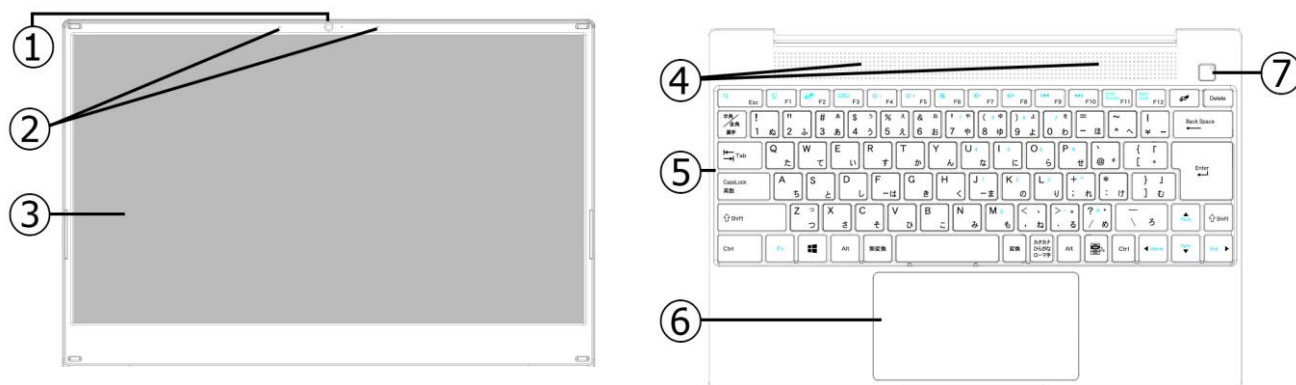
 液晶パネルは、精密な技術によって製造しているため、その特性として、ドット抜けと呼ばれる液晶パネル内に点灯しない画素(黒点)や、いつも点灯する画素(輝点)、明るさにムラが感じられる場合がありますが、製品の故障ではありません。これらは製造技術上、完全になくすることができないものとなりますので保証対象外となります。

< 恵安株式会社 サポートセンター >

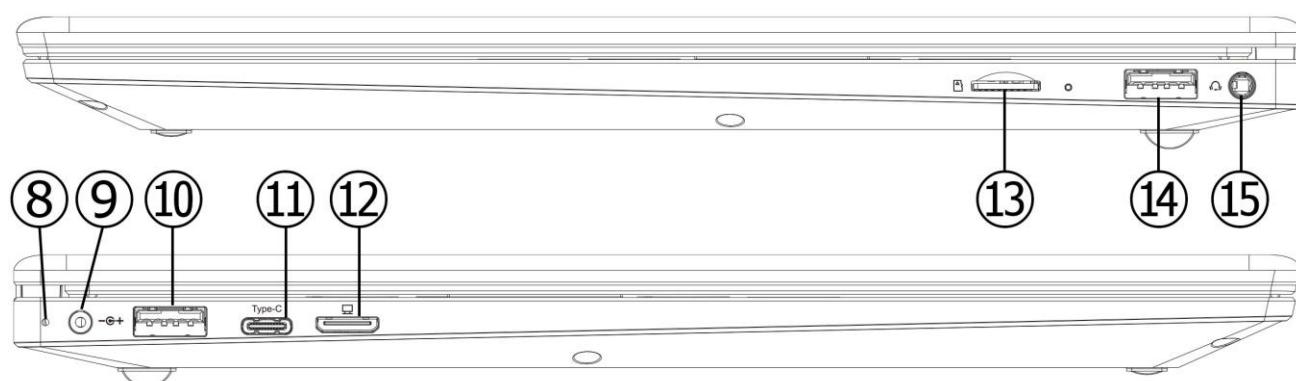
メール: support@keian.co.jp FAX: 03-3980-5327

◆各部の名称 ※画像はイメージです。

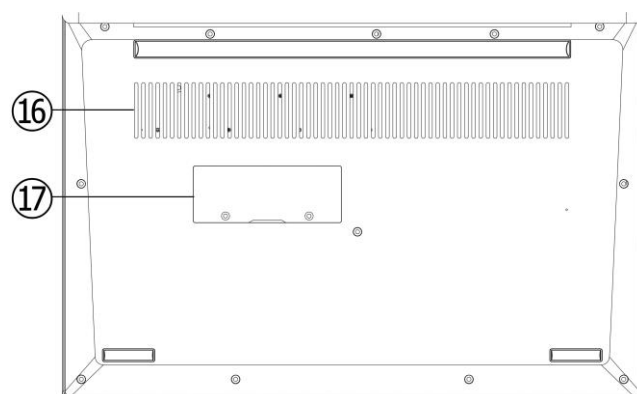
本体正面



本体サイド面



本体裏面

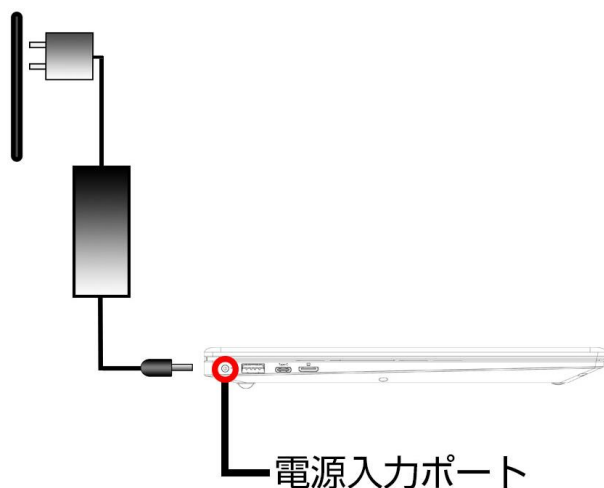


◆各部の説明

①	カメラ	100万画素のインカメラです。
②	マイク	音声の入力や録音に使用します。
③	ディスプレイパネル	画面表示に使用します。
④	スピーカー	音声を出力します。
⑤	キーボード	文字入力の際に使用します。
⑥	タッチパッド	カーソル操作の際に使用します。
⑦	電源ボタン・ランプ	本体の電源を入れるために使用します。 電源を入れると、ボタン上のランプが点灯します。スタンバイ時は点滅します。
⑧	電源入力インジケータ	電源接続状態で充電中のときに赤く点灯、満充電状態の場合は青に点灯します。
⑨	電源入力ポート	本体への充電に使用します。充電の際は付属の充電用ACアダプタをご使用ください。
⑩	USB3.0ポート	マウス、USBメモリなどの外部機器を接続します。USB3.0対応機器を使用することでUSB2.0よりも高速通信が可能です。また、USB3.0対応機器以外でもご利用が可能です。
⑪	USB3.0 Type-Cポート	USB Type-C端子を持つ周辺機器を接続します。
⑫	Mini HDMI出力ポート	HDMI入力に対応しているモニターなどに別売りのMini HDMIケーブルを接続することで、映像を外部に出力することができます。
⑬	microSDスロット	外部ストレージとして別売りのmicroSDカードを使用できます。(最大128GBまで)
⑭	USB3.0ポート	⑩USB3.0ポートと同じ働きをするポートです。
⑮	3.5mm ヘッドセットジャック (オーディオ出力+マイク入力)	イヤホン挿すとスピーカーからイヤホンに音声出力が切り替わります。 また、ヘッドセット(マイク付きイヤホン/ヘッドホン)を接続すると、音声を聞きながらマイクから音声の入力ができます。
⑯	通風孔	本体の熱を放出します。ふとんやクッションなどで塞がないでください。
⑰	M.2 SSDスロット	SATA3 M.2 SSD(B Key Type 2280/2242)を取り付けることができる増設スロットです。(最大1TBまで)

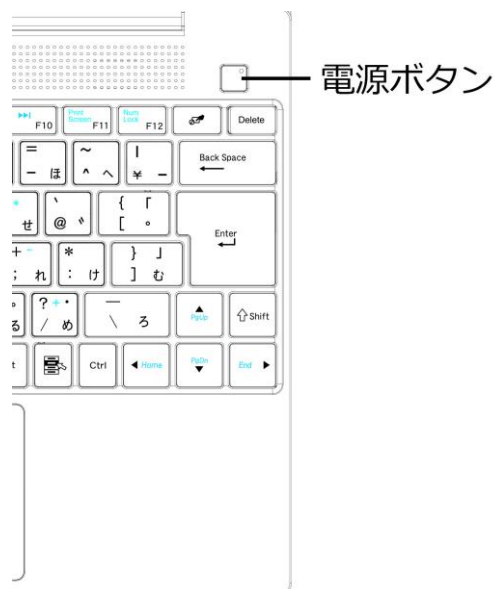
◆ 本体への充電

- ① 本体の電源入力ポートに充電用ACアダプタのコネクタを挿し込んでください。
 - ② アダプタと共に同梱されているコンセントケーブルを充電用ACアダプタに接続します。
 - ③ コンセントケーブルをコンセントに接続してください。
- ※初回使用時は事前にフル充電をおこなってください。
充電の残量にもよりますが、最大で8時間程かかる場合があります。



◆ 電源の入れ方

ディスプレイパネルを開き、本体の「電源ボタン」を電源ランプが点灯するまで長押ししてください。



◆初回起動時

はじめて本製品をご使用の際はWindowsの基本設定をおこなう必要があります。

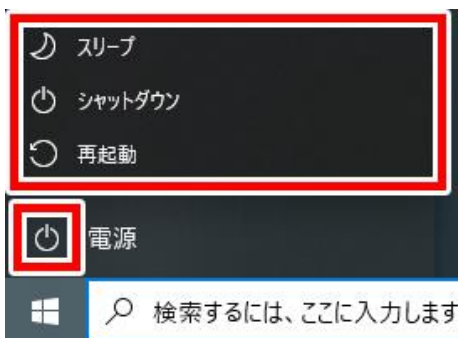
OSのバージョンや、使用される言語などによって若干内容が異なる場合があります。その際は画面上に表示される文章に従って入力をおこなってください。

● 基本設定

- ① 基本設定が表示されます。
 - (ア) お住まいの地域設定が表示されますので、[日本]を選択し右下の[はい]をクリックしてください。
 - (イ) キーボードレイアウトの選択は、初期設定のまま変更せずに、右下の[はい]をクリックしてください。
 - (ウ) [2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか?]の画面が表示されます。ご希望に合わせて設定してください。他の言語のキーボードレイアウトが必要ない場合は[スキップ]をクリックしてください。
- ② アカウント設定画面が表示されます。
 - (ア) Windows10使用許諾契約が表示されますので、内容をご確認のうえ、[同意]をクリックしてください。
 - (イ) アカウント設定をおこないます。ご希望のユーザー名、パスワード、セキュリティの質問を設定してください。
 - ※ 本製品では初期設定で無線LANの設定を行わないため、ローカルアカウント設定画面が自動的に表示されます。Microsoftアカウントを使用してサインイン設定をおこないたい場合は、初期設定後「◆使い方・無線LAN(Wi-Fi)の設定」を参考にインターネットに接続後、「Windowsの設定」内の「アカウント」から設定可能です。
 - ※ 設定したパスワードを忘れないよう、管理に十分ご注意ください。パスワードなどを忘れてしまった場合、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。
- ③ サービスの設定画面が表示されます。
 - (ア) 「デバイスのプライバシー設定の選択」画面では、各種プライバシー設定が可能です。記載内容をご確認のうえ、適宜設定いただき、[同意]をクリックしてください。
 - (イ) 「Cortanaによる作業の支援を許可する」画面が表示されます。[詳細情報]を選択することでCortanaの概要説明が確認できます。[同意]か[今は実行しない]をクリックしてください。
- ④ これで初期設定は完了となります。すべての設定が終了するとデスクトップ画面が表示されます。

◆使い方・シャットダウンと再起動

[電源 ] をクリックすると、スリープ、シャットダウン、または再起動ができます。



◆使い方 ・無線LAN(Wi-Fi)の設定

※あらかじめ、ご利用のルーターの[SSID]と[暗号化キー]をご確認ください。

1. 無線LAN(Wi-Fi)をオンにする。

(ア) タスクバー右下にある無線LAN(Wi-Fi)のアイコンをクリックしてください。



(イ) 現れたメニューから[Wi-Fi]パネルが青色でない場合は、パネルをクリックしてください。



(ウ) 無線LAN(Wi-Fi)がオンになると、パネルが青色になり利用可能になります。

2. 次に無線LAN(Wi-Fi)の接続設定をおこないます。

(ア) タスクバーにある無線LAN(Wi-Fi)のアイコンをクリックし、表示されたネットワークの一覧から、利用する親機(無線LAN(Wi-Fi)機器)の[SSID]をクリックしてください。

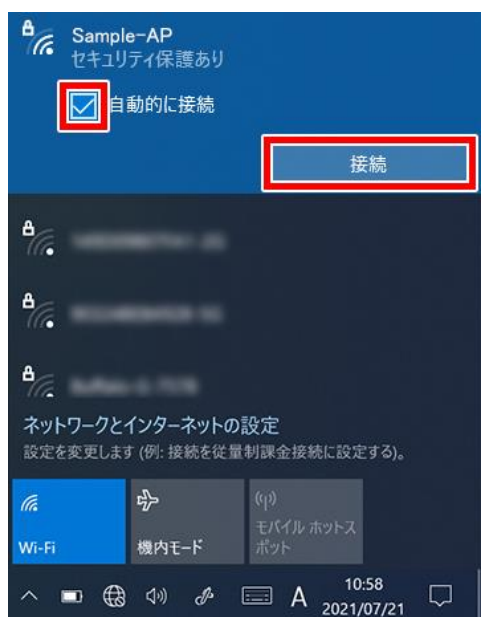


【利用する親機の[SSID]が表示されない場合】

親機の無線LAN(Wi-Fi)機能が有効になっていない、親機の電波が届かない場所にいる、親機がステルスモード（[SSID]が自動的に検出されない状態）になっているなどが考えられます。親機の無線LAN(Wi-Fi)機能がオンになっていることをご確認いただき、電波状態の良好な場所で再度お試しください。

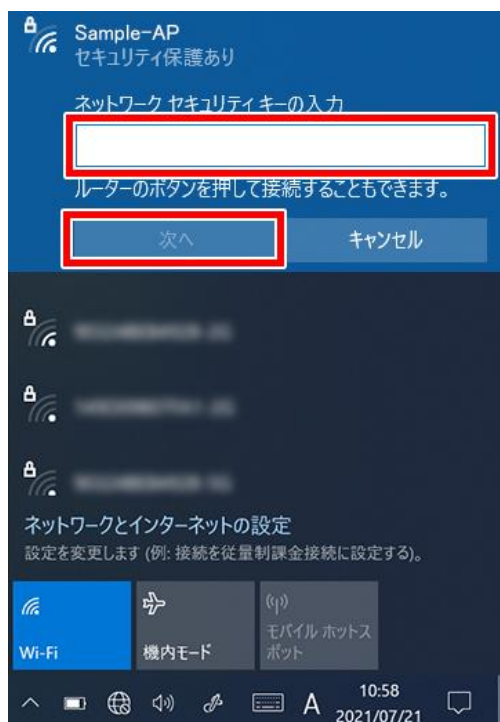
(イ) [接続]を選択してください。

※ 次回から、この[SSID]の電波を受信した際に自動的に接続するようにしたい場合は、[自動的に接続]にチェックを入れます。

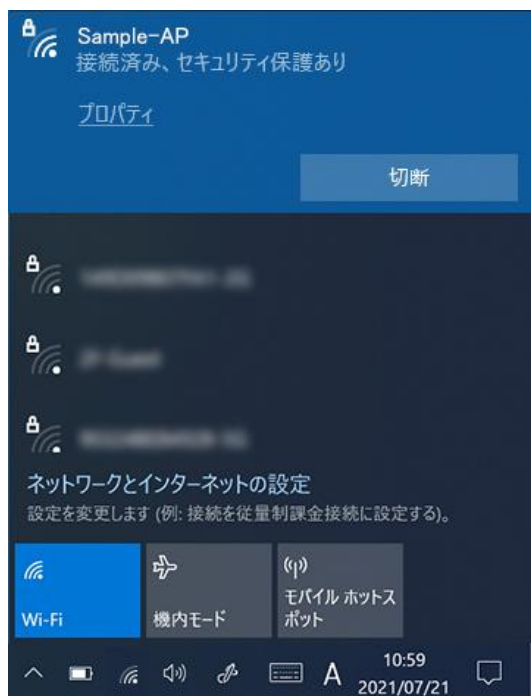


(ウ) [ネットワーク セキュリティ キーの入力]欄に暗号化キー（またはパスワード）を入力してください。入力後、[次へ]をクリックします。

※ セキュリティ保護のため、暗号化キー（またはパスワード）は ● で表示されます。



(エ) 選択された[SSID]が接続状態になっていることを確認してください。



(オ) 下図のような検出設定が表示された場合は、画面の指示に従って検出設定をおこなってください。



以上で無線LAN(Wi-Fi)の接続設定は完了です。

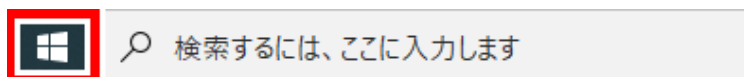
◆使い方 ・基本設定が終わったら

基本設定完了後デスクトップ画面が現れたら、まず本書「無線LAN(Wi-Fi)の設定」の項目で無線LAN(Wi-Fi)の設定をおこなってください。次にWindowsのアップデートをおこなっていただく必要がありますのでアップデートの前には十分に充電をおこない、ACアダプタを接続した状態でおこなってください。

アップデートの前に、スリープ状態にならないよう、スリープ設定をおこないます。

※アップデート中にスリープ状態になると、アップデートが失敗する場合があります。

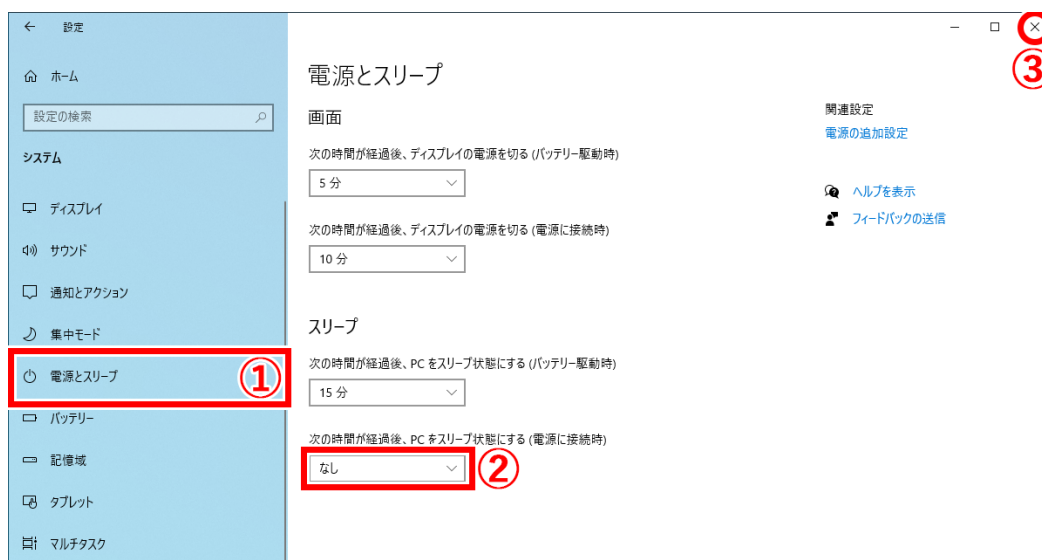
1. デスクトップ画面左下のスタートボタン(Windowsアイコン)をクリックし、スタートメニューを表示させます。



2. スタートメニューの[設定] (歯車アイコン)をクリックして「Windowsの設定」画面を表示させ、[システム]をクリックしてください。

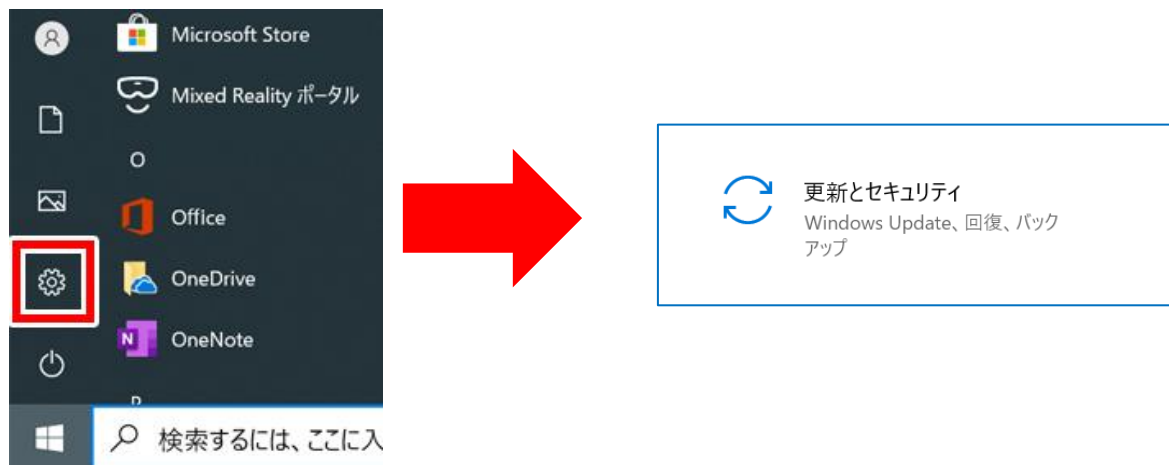


3. [電源とスリープ] (下図①)をクリック後、「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする(電源に接続時)」を[なし] (下図②)に設定してください。これで、スリープ設定完了です。最後に右上の×ボタン(下図③)をクリックしウィンドウを閉じてください。

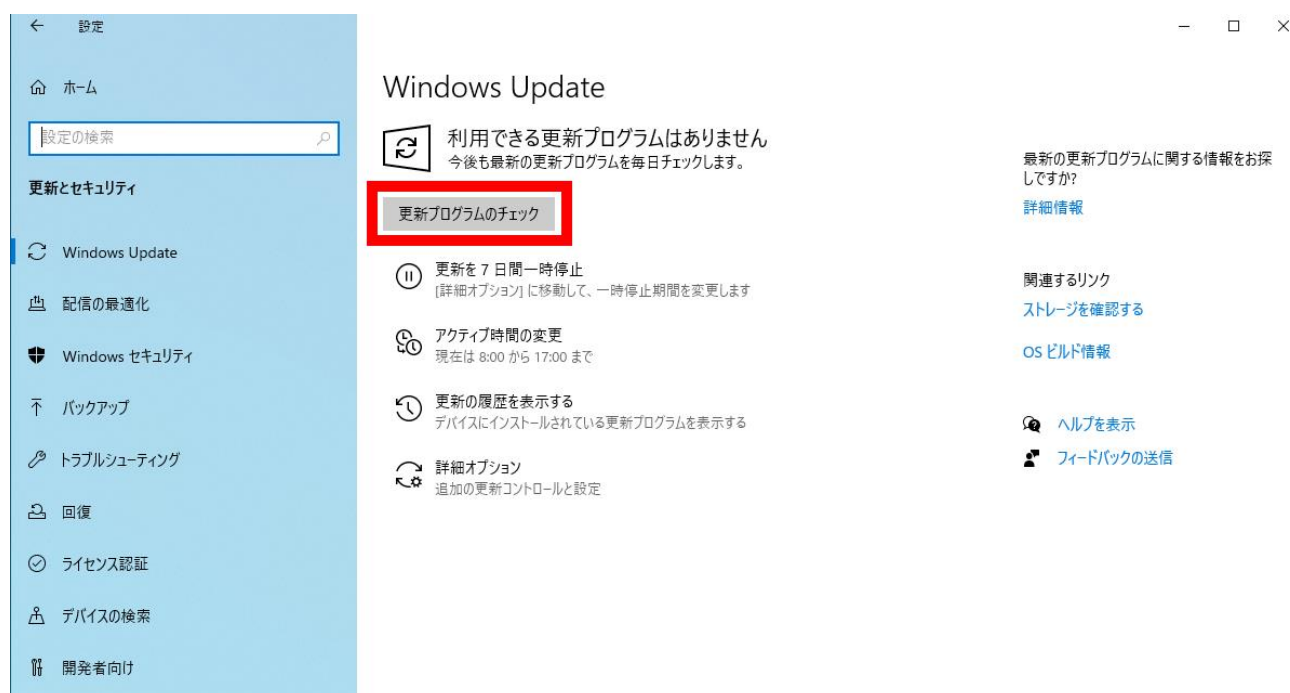


次にアップデートをおこないます。

1. スタートメニューの[設定 ]をクリックして「Windowsの設定」画面を表示させ、[更新とセキュリティ]をクリックしてください。



2. [更新プログラムのチェック]をクリックしてください。



3. アップデートが開始されますので完了までしばらくお待ちください。

途中で再起動を要求される場合は、指示に従って再起動をおこなってください。再起動完了後再度同じ手順を繰り返しアップデートの確認をおこなってください。アップデートが完了しましたら、バッテリーの消耗を軽減するため、スリープモードを設定しなおすことをおすすめします。

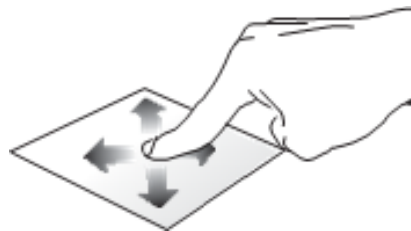


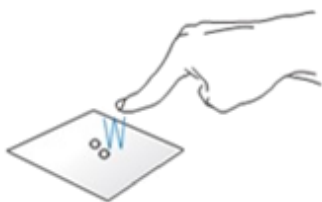
注意

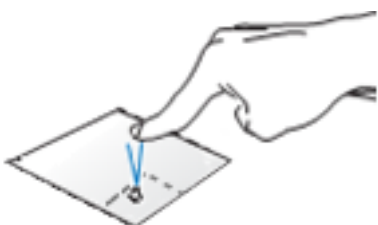
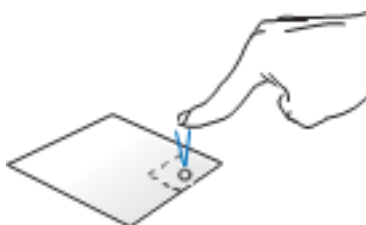
1. Windowsのアップデートには、長い時間を要することがあります。アップデート中は再起動や画面が消えるなどの動作をする場合がありますが、アップデートの完了が確認できるまで、充電用ACアダプタを挿した状態でお待ちください。
2. アップデート中に強制終了をおこなったり、バッテリー切れで電源が落ちてしまった場合、Windowsのデータが破損して起動できなくなるなどの不具合の原因となりますのでご注意ください。
3. 大型アップデートでは多くの容量を必要とします。アップデート完了後、Windowsの古いバージョンも、以前の状態に戻せるよう保存されていますが、この古いバージョンも多くの容量を使用しますので、古いバージョンファイルの削除をおこないたい場合は、本書◆FAQ(よくある質問)の「7.ストレージ容量を圧迫するWindows10の旧バージョンファイルの削除方法」をご確認ください。

◆使い方 ・タッチパッドの操作

タッチパッド上をクリックまたはタップしたあとにそのまま指をスライドすると、画面上のポインタを移動することができます。

横にスライド移動	縦にスライド移動	斜めにスライド移動
		

タップ/ダブルタップ	ドラッグ & ドロップ
	
アプリやファイルをタップして選択します。 アプリやファイルをダブルタップして起動します。 それぞれ、クリック、ダブルクリック操作として扱われます。	アイコンやフォルダなどの上にポインタを合わせ、パッド（左下）を押し込んだまま、パッド上で指を動かします。動かした指を離すとドロップされます。

左クリック（または、クリック）	右クリック
	
アイコンを選択するときなどに使います。 連続して2回クリックすると、ダブルクリック操作となります。	右クリックメニューを出すときなどに使います。

◆使い方 ・キーボードの操作

	を押しながら	 Esc	検索ウィンドウを表示します。
	を押しながら	 F1	パソコンをスリープ状態にします。 (キーボードのいずれかを押すと解除されます。)
	を押しながら	 F2	タッチパッドを無効または有効にします。
	を押しながら	 F3	画面の出力設定を切り替えます。
	を押しながら	 F4	画面の明るさを下げます。
	を押しながら	 F5	画面の明るさを上げます。
	を押しながら	 F6	スピーカーの音量をミュート（消音）します。
	を押しながら	 F7	スピーカーの音量を下げます。
	を押しながら	 F8	スピーカーの音量を上げます。
	を押しながら	 F9	ファイル再生時に巻き戻し、または 前のファイルへ戻ります。
	を押しながら	 F10	ファイル再生時に早送り、または 次のファイルへ進みます。
	を押しながら	 F11	Windows画面をクリップボードにコピーします。
	を押しながら	 F12	NumLockを有効または無効にします。

	を押しながら		PageUp (ページアップ) キーです。 前頁へスクロールします。
	を押しながら		PageDown (ページダウン) キーです。 次頁へスクロールします。
	を押しながら		Home (ホーム) キーです。 先頭にスクロールしたりカーソル移動します。
	を押しながら		End (エンド) キーです。 末尾へスクロールしたりカーソル移動します。

NumLock(ナムロック)時のキーボード操作に関して

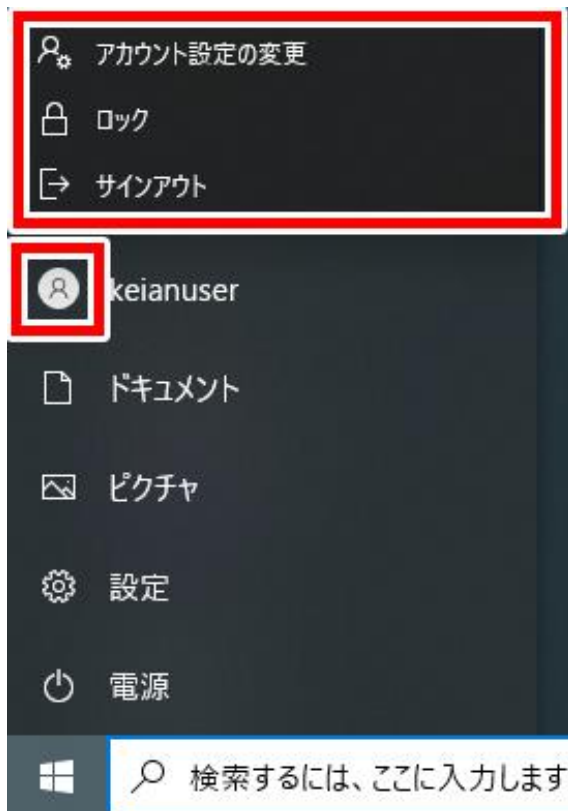


「Fn」と「NumLock」キーを同時に押すことで、NumLockを有効にすることができます。NumLockが有効になっているとき、以下のキーで数字、記号の入力をおこなうことができます。



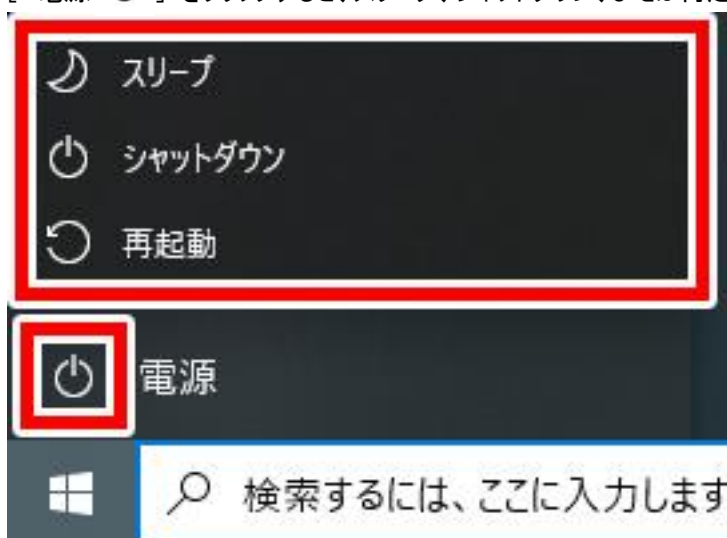
◆使い方 ・アカウントの操作

スタートメニュー内の[アカウント ]をクリックすると、アカウントの設定やサインアウト、ロックなどがおこなえます。
また、サインアウトをおこなうことでアカウントの切り替えも可能です。



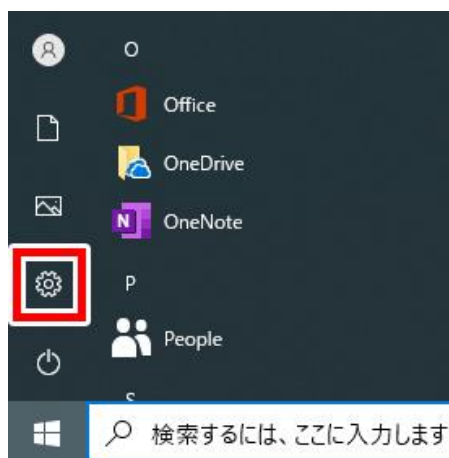
◆使い方 ・シャットダウンと再起動

[電源 ] をクリックすると、スリープ、シャットダウン、または再起動ができます。



◆使い方 ・Windowsの設定

スタートメニューから[設定 ]をクリックしてください。



すると、Windowsの設定画面が表示されます。



※画像はイメージです。実際の表示と異なる場合がございます。

◆使い方 ・WPS Office 2について

● 用意するもの

付属のWPS Office 2 ライセンスカード

本製品がインターネットに接続されている状態で、付属のWPS Officeライセンスカードに記載してあるアドレスからKingsoft社のWPS Office製品ダウンロードページにアクセスできます。そのページでライセンスカードに記載されているシリアル番号を入力することでソフトウェアのダウンロードができます。

詳しいインストール手順やシリアル番号の入力方法、WPS Officeのサポート情報はライセンスカード記載のWPS Office 2 お問い合わせ窓口ページを確認してください。

◆使い方 ・microSDカードの取り付け手順

- 用意するもの

最大容量128GBまでのmicroSDカード(別売り)

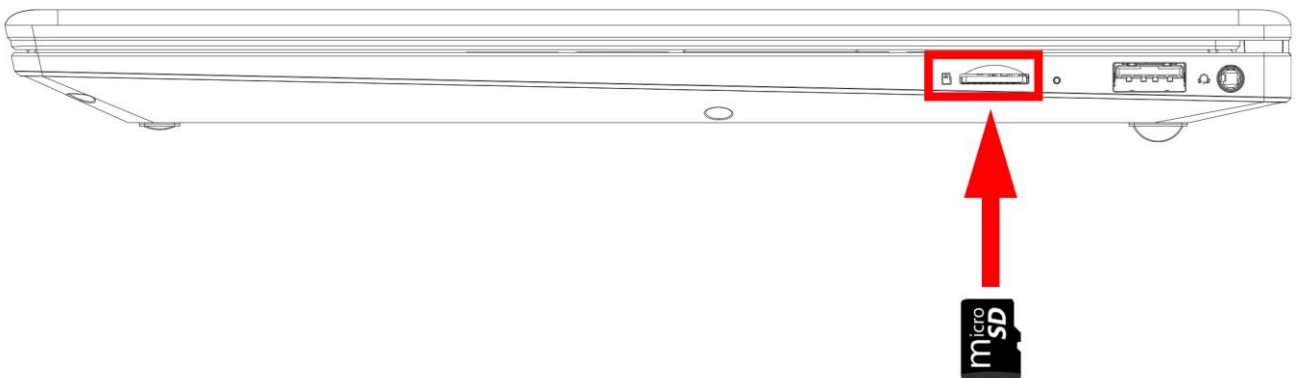
※すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

⚠ 注意

1. コンピューター本体内部に、部品や異物を入れないようにしてください。故障の原因となります。
2. microSDカードを取り付ける際は、挿入する向きや方向を確認してから取り付けてください。また、無理に押し込んだり、斜めに挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
3. 体に静電気を帯びた状態でmicroSDカードの取り付け・取り外しをおこなうと、コンピューター本体やmicroSDカードを破損させてしまうおそれがあります。身近な金属に触れて体の静電気を取り除いてください。
4. microSDカード内のデータにアクセスしている途中でmicroSDカードを抜かないでください。故障やデータの消失の原因となります。
5. 取り付けたmicroSDカードについては、故障・破損・データの消失など、いかなる場合においても保証対象外となります。

- 取り付け手順

1. コンピューター右側のmicroSDカードスロットに、microSDカードの端子部分がコンピューター底面に向くようにして、まっすぐカチッと音がしてロックされるまでゆっくりと押し込んでください。
※ 指でmicroSDカードを奥へ押し込みづらい場合は、つまようじなどの先の細い棒状のものをご使用ください。



2. 正しく取り付けられると、自動でコンピューターがmicroSDカードを認識して使用可能な状態になります。

- 取り外し手順

1. ロックされているmicroSDカードを再度押し込むことでロックが解除されます。
2. 押し出されてきたmicroSDカードを抜き取ります。

◆使い方 ・SATA3 M.2 SSDの取り付け手順

本製品の底部には、SATA3 M.2 SSDスロットが搭載されており、必要に応じてストレージ容量の増設をおこなうことができます。

本項目では、SATA3 M.2 SSDの取り付け方法について説明します。

● 用意するもの

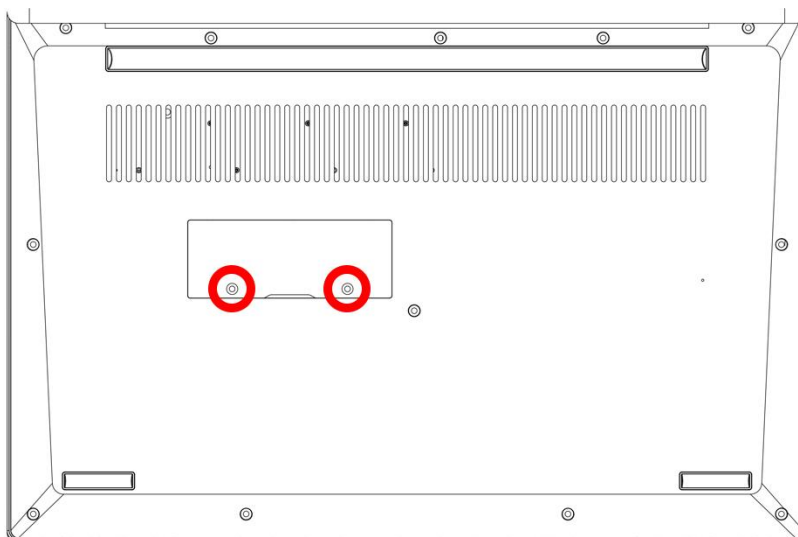
1. プラスドライバー（サイズ#0）
2. マイナスドライバー（サイズ1.6mm）
3. 最大 1TB までの B Key 対応 SATA3 M.2 SSD（Type 2280 または Type 2242）

⚠ 注意

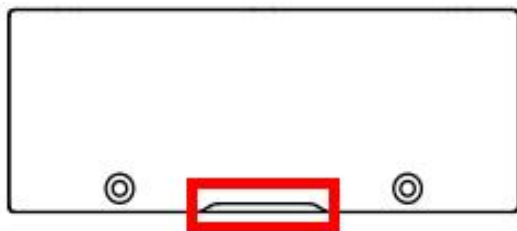
1. PCIe用のM.2 SSDは使用することができません。
2. 取り付け・取り外しをおこなう場合は、必ず本製品の電源を切り、ACアダプタや周辺機器は取り外してください。故障の原因となります。
3. コンピューターの電源を切った直後は本体が高温になっている場合があります、そのままパーツの取り付け・取り外しをおこなうと、やけどなどの原因となるおそれがあります。コンピューターの電源を切り、ACアダプタを外して 10 分程度待ったあとに取り付け・取り外しをおこなってください。
4. 本手順にない箇所のネジやカバーを外して分解しないでください。感電や故障の原因になります。
5. 取り外したネジやカバーなどの部品は紛失しないようご注意ください。また、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
6. コンピューター本体内部に、部品や異物を入れないようにしてください。故障の原因となります。
7. カバーがうまく取り付けられない場合は、いったん取り外してから取り付け直してください。無理に力を加えて取り付けようとすると破損させてしまうおそれがあります。
8. ネジのサイズに合わないドライバーは使用しないでください。ネジの頭を破損させるおそれがあります。
9. 体に静電気を帯びた状態でパーツの取り付け・取り外しをおこなうと、コンピューター本体やパーツを破損させてしまうおそれがあります。身近な金属に触れて体の静電気を取り除いてください。
10. 取り付けたパーツについては、故障・破損・データの消失など、いかなる場合においても保証対象外となります。
11. 増設したストレージは、OS起動ドライブ（ブートドライブ）に設定することはできません。

● 取り付け手順

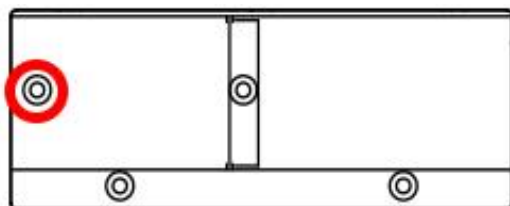
1. 本体底部のM.2 SSDスロットのカバーを固定している2つのネジをドライバーで取り外します。



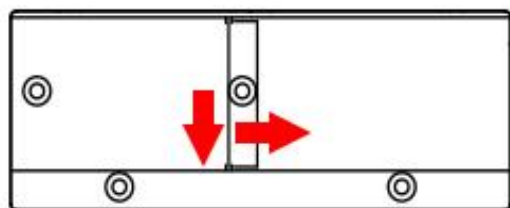
2. ネジを取り外した後、カバーの中央部の切り欠きにマイナスドライバーを挿し込み、てこの要領でカバーを取り外します。



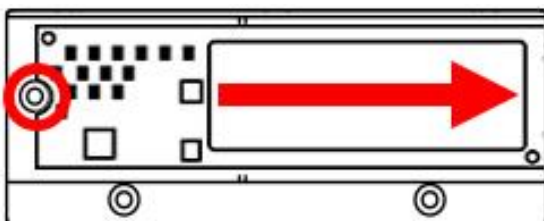
3. カバー内部にある、M.2 SSD固定用ネジをドライバーで取り外します。



4. Type 2280のM.2 SSDを取り付ける場合は、スロット内中央になる取り付けアダプタを取り外します。
取り外す際は、アダプタのネジ穴分から下方向へ押しつけながらスロット側にスライドさせると上部のロックが外れて取り外しやすくなります



5. M.2 SSDの端子部の切り込みがスロットに合うように向きを確認した後、ゆっくりとM.2 SSDを挿し込みます。
切り込みの向きが合っており、奥まで挿し込むことができれば、先ほど取り外したM.2 SSD固定用のネジ穴にM.2 SSD反対側の切り込みが合いますので、取り外したネジでM.2 SSDを固定します。



6. カバーを元に戻して、ネジでカバーを固定します。

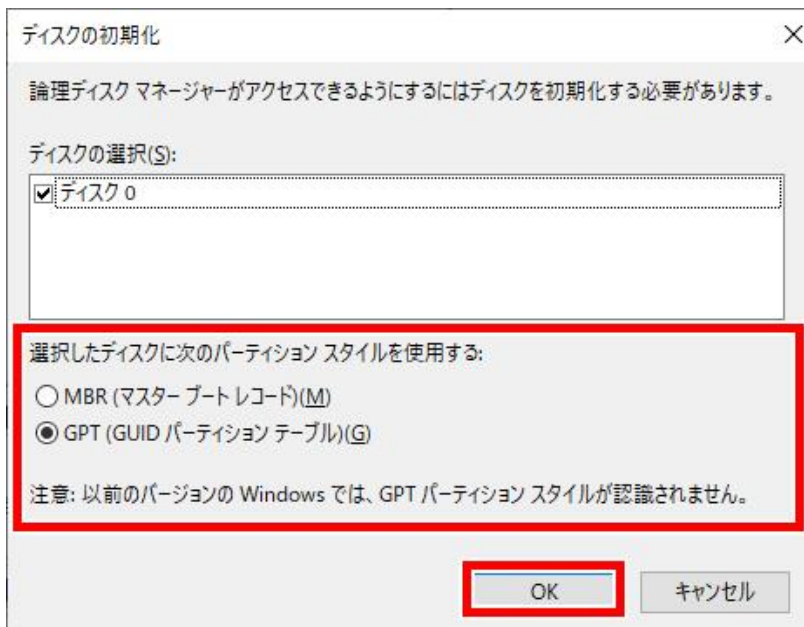
● 取り付けしたM.2 SSDの初期化方法

- 新しく取り付けしたM.2 SSDは初期化をし、領域を作成する必要があります。
本説明では512GBのSSDを使用して、その容量すべてを使用可能な状態にするまでを説明します。
- 各説明内容は、ご使用のPCのバージョンや設定された内容により画面表示などが異なる場合があります。

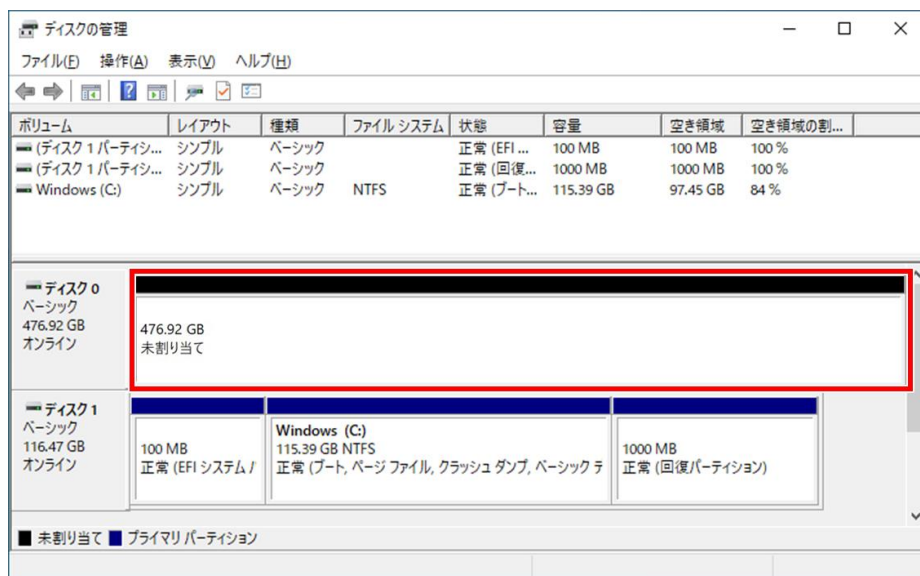
1. スタートボタンを右クリックし、[ディスクの管理] をクリックします。



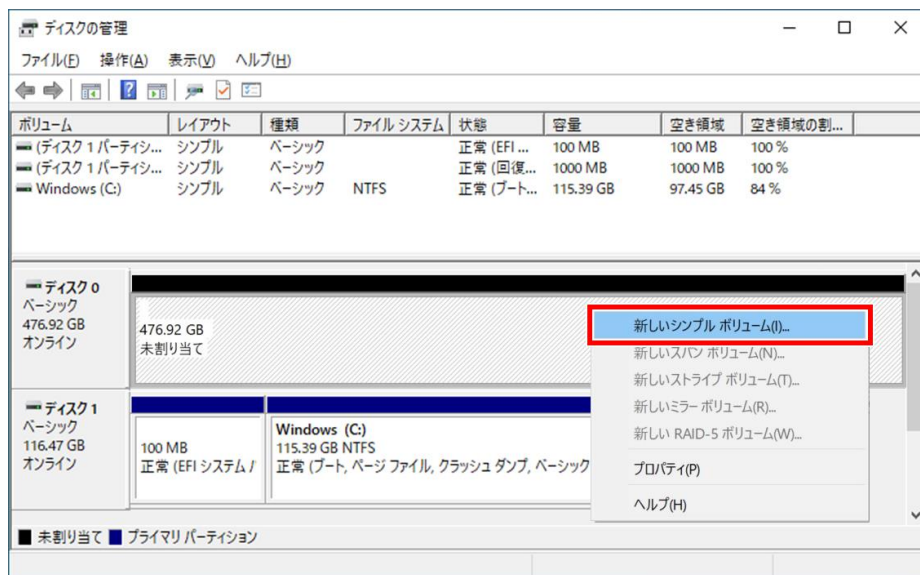
2. 「ディスクの初期化」画面が表示されますので、「GPT(GUIDパーティションテーブル)」を選択し[OK]をクリックします。



3. 「ディスクの管理」画面に表示されている『未割り当て』のSSDをクリックします。



4. 右クリックし、[新しいシンプルボリューム(I)...]をクリックします。



5. 「新しいシンプルボリュームウィザード」画面が表示されますので[次へ(N)>]をクリックします。



6. 「シンプルボリュームサイズ(MB) (S):」の設定をおこないます。
M.2 SSDの容量すべてを使用可能にする場合は、変更をおこなわず[次へ(N) >]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

ボリューム サイズの指定
最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイズを選択してください。

最大ディスク領域 (MB): 488369

最小ディスク領域 (MB): 8

シンプル ボリューム サイズ (MB) (S): 488369

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. 「次のドライブ文字を割り当てる(A):」の設定をおこないます。
ここで選択したドライブ文字が取り付けられたM.2 SSDに割り当てられます。
変更する必要がなければ、そのまま[次へ(N) >]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

ドライブ文字またはパスの割り当て
アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブ パスをパーティションに割り当てることができます。

☒ 次のドライブ文字を割り当てる(A): D

☐ 次の空の NTFS フォルダーにマウントする(M): 参照(R)...

☐ ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない(D)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 「このボリュームを次の設定でフォーマットする(O):」が選択されていることを確認し、「クイックフォーマットする(P)」にチェックが入っていることを確認して[次へ(N) >]をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

パーティションのフォーマット
このパーティションにデータを格納するには、最初にパーティションをフォーマットする必要があります。

このボリュームをフォーマットするかどうかを選択してください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択してください。

☐ このボリュームをフォーマットしない(D)

☒ このボリュームを次の設定でフォーマットする(O):

ファイル システム(E): NTFS

アロケーション ユニット サイズ(A): 既定値

ボリューム ラベル(V): ボリューム

☒ クイック フォーマットする(P)

☐ ファイルとフォルダーの圧縮を有効にする(E)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

9. 「新しいシンプルボリュームウィザードの完了」が表示されたら[完了]をクリックします。クリック後フォーマットが開始されます。フォーマットしている間は「フォーマット中」と表示されます。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了

新しいシンプル ボリューム ウィザードは正常に完了しました。

次の設定を選択しました:

- ボリュームの種類: シンプル ボリューム
- 選択されたディスク: ディスク 0
- ボリュームのサイズ: 409369 MB
- ドライブ文字またはパス: D:
- ファイル システム: NTFS
- アロケーション ユニット サイズ: 既定値
- ボリューム ラベル: ボリューム

ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

ディスクの管理

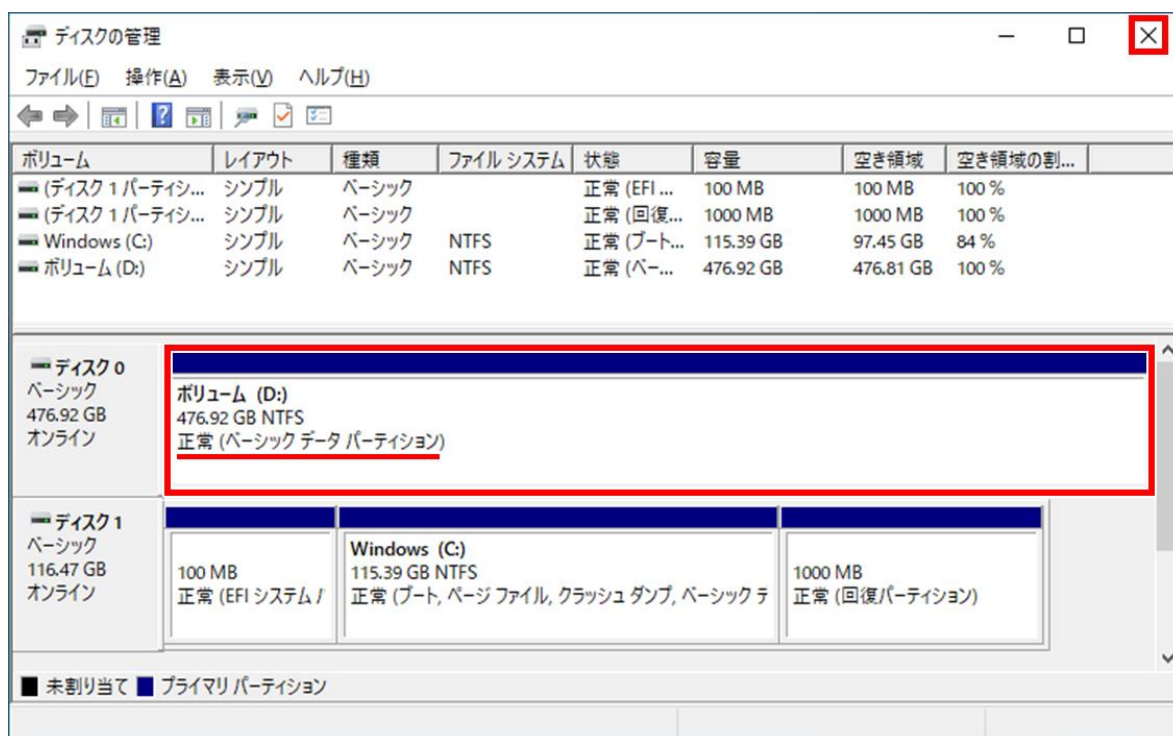
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル システム	状態	容量	空き領域	空き領域の割合
ディスク 0 パーティション...	シンプル	ベーシック	RAW	フォーマット中	476.92 GB	476.92 GB	100 %
ディスク 1 パーティション...	シンプル	ベーシック	正常 (EFI ...)	100 MB	100 MB	100 %	
ディスク 1 パーティション...	シンプル	ベーシック	正常 (回復...)	1000 MB	1000 MB	100 %	
Windows (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブート...)	115.39 GB	97.45 GB	84 %

ディスク 0
ベーシック
476.92 GB
オンライン
476.92 GB
フォーマット中

ディスク 1
ベーシック
116.47 GB
オンライン
100 MB
正常 (EFI システム /
115.39 GB NTFS
正常 (ブート、ページ ファイル、クラッシュ ダンプ、ベーシック テ
1000 MB
正常 (回復パーティション)

■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション

10. フォーマット後、「正常(ベーシックデータパーティション)」と表示されたら右上の[×]ボタンをクリックし「ディスクの管理」を閉じます。



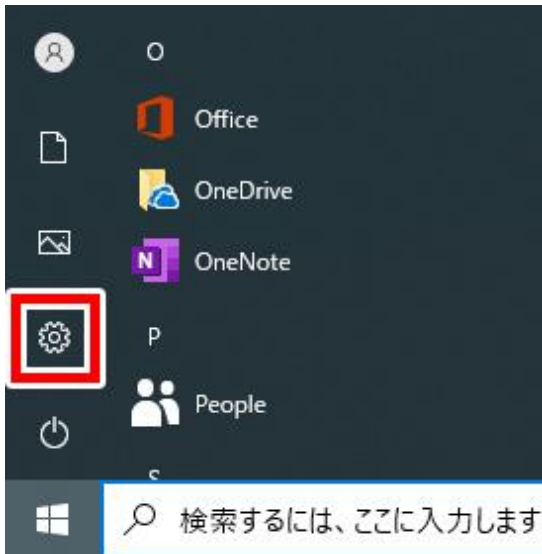
11. エクスプローラーを起動し「PC」の項目の『デバイスとドライブ』欄に新しいSSDが表示されていれば完了です。

◆使い方 ・Windowsの初期化

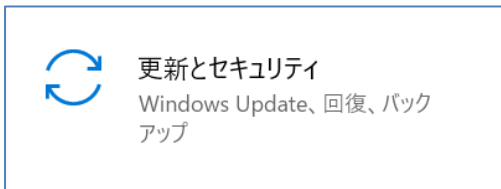
⚠ 注意

初期化をおこなう際は、故障の原因となりますので満充電状態かつ、ACアダプタを接続した状態でおこなってください。
また、下記の手順以外の方法での初期化は絶対におこなわないでください。操作・通信不能などをはじめとするさまざまな不具合の原因となります。下記方法以外での初期化により発生した不具合は保証対象外となる場合があります。

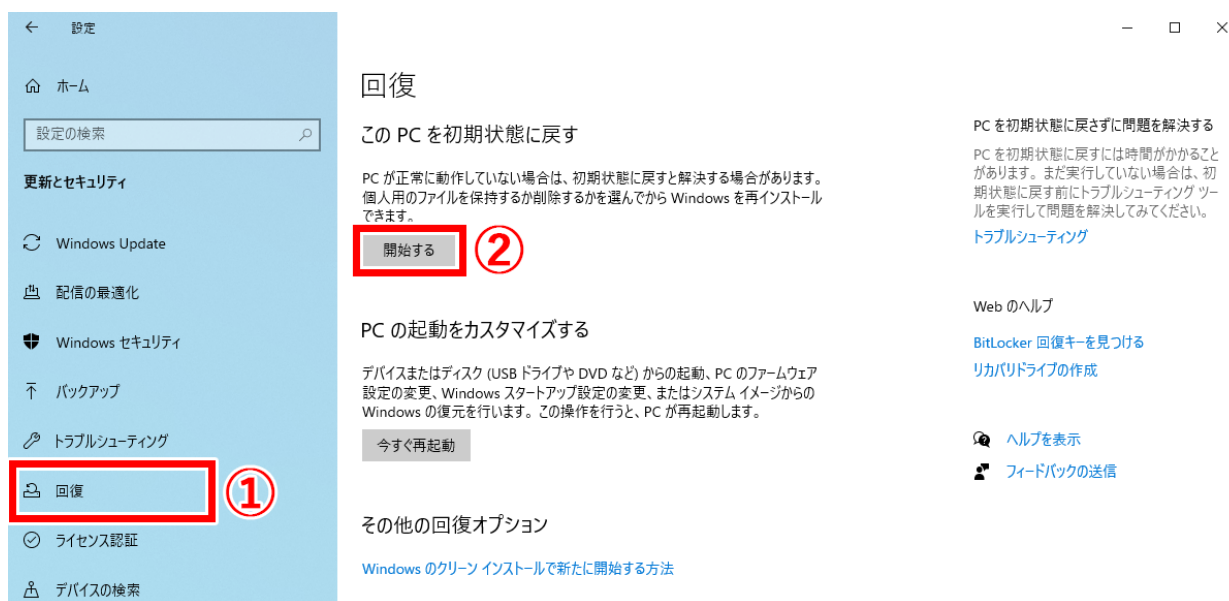
1. スタートメニューから[設定 ]をクリックしてください。



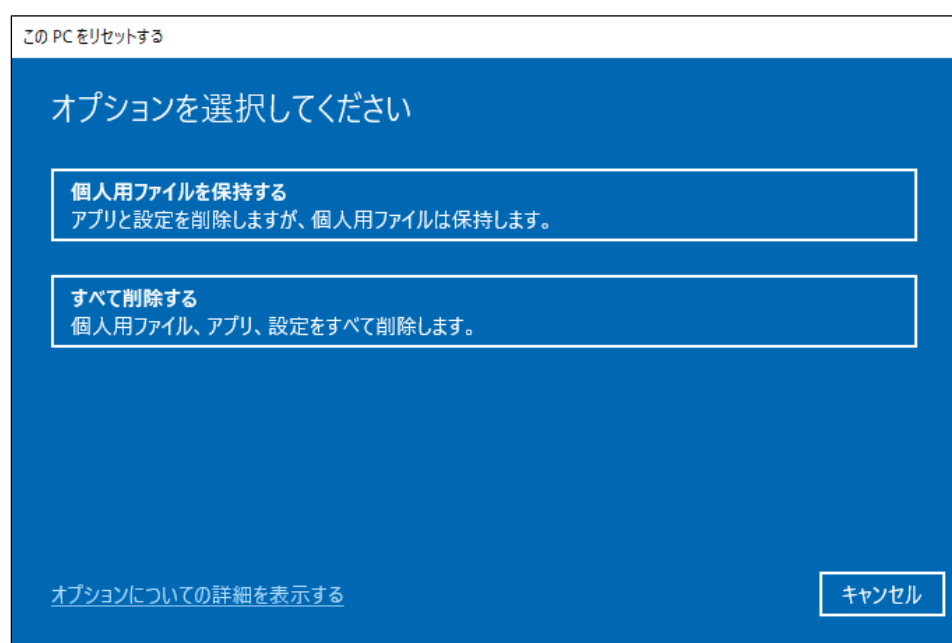
2. [更新とセキュリティ]をクリックしてください。



3. 画面左側のメニューから[回復](下図①)をクリックしたあと、画面右側に表示されるメニュー内にある「このPCを初期状態に戻す」の[開始する](下図②)をクリックしてください。



4. オプション内容をご確認のうえ、それぞれ選択して初期化を進めてください。



- ※ 本書は2021年7月時点のOSバージョンにて作成されております。OSのバージョンアップおよび本製品の設定内容により、表示内容が変更される場合があります。

◆FAQ(よくある質問)

1. 起動しない / 電源が入らない

- ✓ 十分に充電されているか確認してください。
充電中は電源入力ポートの隣の電源入力インジケータが赤く点灯します。
過放電状態ですと、電源を接続した状態であってもすぐに起動しない場合や電源入力インジケータが点灯しない場合があります。3時間以上充電してから「電源の入れ方」の項を参考に本体の電源を入れてください。

2. 充電ができない

- ✓ 付属の充電用ACアダプタを使用する場合
 - ACアダプタのケーブルが電源入力ポートに挿入されているか確認してください。
 - ACアダプタがコンセントに接続されているか確認してください。
 - ACアダプタのケーブルがヘッドセットジャックに挿入されていないか確認してください。
- ✓ 電源が正しく接続され充電中であれば、電源入力ポートの隣の電源入力インジケータが赤く点灯します。
(フル充電状態になると青く点灯します。)

3. ログイン用のパスワードを忘れてしまった

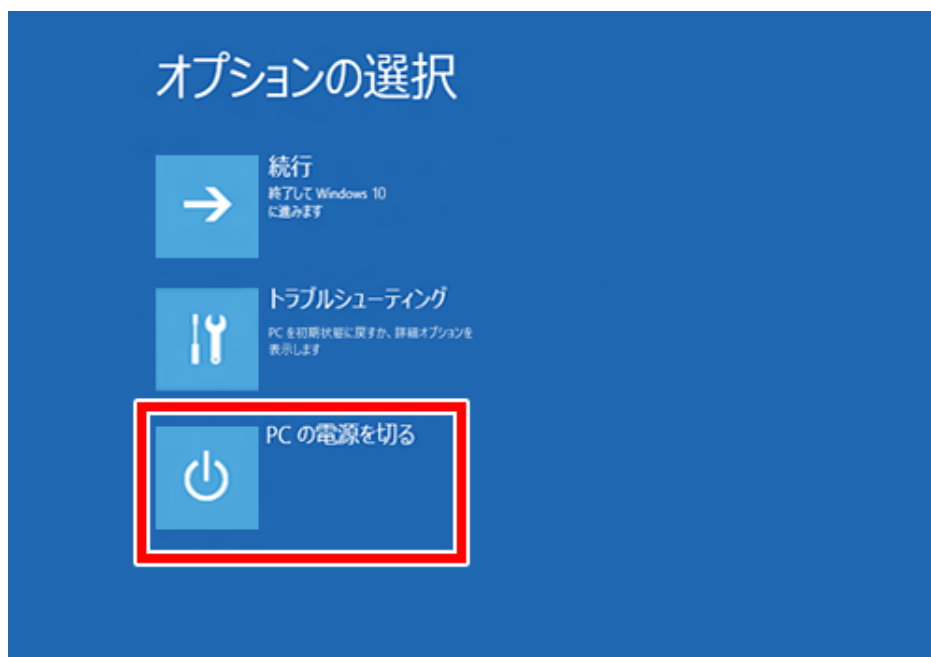
- ✓ Microsoftアカウントを利用してアカウント設定している場合は、インターネットが利用できる環境で「<https://account.live.com/password/reset>」へアクセスし、パスワードのリセットをおこなってください。
※ Microsoftアカウントとは、電子メールアドレスとパスワードを使用して、MicrosoftのオンラインサービスおよびWindows 10へサインインするためのアカウントです。そのため、インターネット上で個人の認証をおこないます。
- ✓ ローカルアカウントのパスワードは、お客様に管理していただくものとなります。パスワードなどを忘れてしまいお客様側でパスワードのリセットをおこなえない場合は、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。その場合は有償にて工場出荷時の状態にお戻ししますので、ご購入店舗へお持ち込みいただき、有償初期化をご依頼ください。なお、画像・音楽・メール・アプリを含めたすべてのデータは消失しますので、あらかじめご了承ください。

4. 突然、無線LAN(Wi-Fi)経由でインターネットに接続できなくなった

- ① スタートメニューから[電源] (下図①)をクリックしたあと、「SHIFT」キーを押しながら、[再起動] (下図②)をクリックしてください。



- ② しばらくすると「オプションの選択」画面が出ますので、[PCの電源を切る]をクリックしてください。



- ③ 電源が切れたあと、電源ボタンを電源インジケーターが点灯するまで長押しし、起動してください。

✓ 以上をおこなっても改善しない場合は、ご使用のルーターやモデムの再起動などをお試しください。

5. 電源接続時の使用について

- ✓ 電源接続中の本体を不安定な場所で使用したり、移動した場合、バッテリーおよび接続端子に負担が生じ故障の原因となるため、充電しながら使用する際は十分にお気を付けください。

6. 外付けのハードディスクやDVDドライブが使用できない

- ✓ USBポートに接続し使用するUSBバスパワー駆動の一部製品は電力供給不足となる場合があります。製品の仕様であり異常ではありません。
- ✓ USB接続の一部ハードディスクやDVDドライブなど、別途専用のACアダプタなどで電源供給が可能な製品がございます。
- ※ 詳しくは外付けハードディスクメーカー・DVDドライブメーカーへご確認ください。

◆仕様

品番	KZG14X128BK
JAN	4534782975301
プロセッサ	Intel® Celeron® N4120 (Gemini Lake Refresh)
プロセッサスピード	1.10GHz/最大2.60GHz
グラフィックス	Intel® UHD Graphics 600
無線LAN(Wi-Fi)	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
通信	Bluetooth® 4.2
OS	Windows 10 Pro 64bit
システムメモリ	LPDDR4 4GB (増設・変更不可)
ストレージ	eMMC 128GB
インターフェイス	USB3.0×2
	USB3.0 Type-C×1
	Mini HDMI×1 (HDMI2.0、HDCP2.0対応)
	SATA3 M.2 SSD (B Key Type 2280/2242)スロット×1 (最大1TBまで)
	microSD スロット×1 (最大128GBまで)
	3.5mmヘッドセットジャック×1
ディスプレイ	14 インチ IPS液晶 1,920×1,080 ドット
カメラ	100万画素 (インカメラ)
スピーカー	8Ω 0.8W×2
キーボード	85キー日本語キーボード + タッチパッド
バッテリー	5,750mAh 7.6V リチウムポリマーバッテリー 駆動時間:約8時間※1
サイズ(約)	幅 324×奥行 220×高さ 20mm※2
重量(約)	1,370g(本体のみ)
取得規格	技術適合・PSE
ビジネス統合ソフト	Kingsoft WPS Office 2
保証期間	購入日より1年間
付属品	充電用ACアダプタ 保証書 クイックガイド WPS Office 2 ライセンスカード

※1 JEITA/バッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)にて計測

※2 閉じたとき 突起部除く